



社会福祉法人さつき会 特別養護老人ホームつつじ苑



1、つつじ苑の所在地



千葉県富津市



特別養護老人ホーム つつじ苑

《 施設概要 》

特別養護老人ホーム つつじ苑

（従来型 50床、ユニット型40床）

つつじ苑短期入所生活介護事業所 30床

つつじ苑デイサービスセンター 60人定員

つつじ苑 居宅介護支援事業所

つつじ苑 ヘルパーステーション



関連施設



袖ヶ浦さつき台病院（袖ヶ浦市）
特別養護老人ホーム 袖ヶ浦菜の花苑
老人保健施設 カトレアンホーム
精神障害者通所授産施設 さつき台の家
さつき台クリニック

かずさアカデミアクリニック（木更津市）



社会福祉法人さつき会での EPA受け入れの歴史



平成19年度

- 第1回EPAインドネシア候補生を受け入れるか否かを法人の運営会議にて話し合う
- インドネシアの視察後、受け入れを決定

平成20年度

- 第1回インドネシア介護福祉士候補生2名と同法人の老健施設がマッチング成立



社会福祉法人さつき会での EPA受け入れ



袖ヶ浦菜の花苑

介護福祉士合格者 4名

現在：介護福祉士 3名(フィリピン)
EPA候補生 2名(フィリピン)



カトレアンホーム

介護福祉士合格者 4名

現在：介護福祉士 1名(インドネシア)
EPA候補生 2名(ベトナム)

つつじ苑でのEPA候補生受け入れ

平成21年

- ・ 現地合同説明会に参加し、その後
インドネシア人女性2名とマッチング成立。
- ・ 日本語教師の金子先生の支援を得る。
日本語指導を中心に勉強を行い、指導者
職員による介護知識と勉強指導の実施



E P A の取り組み 平成21年～



EPA候補生受け入れ実績



- 2009年 女性2名（インドネシア）
→ 2012年 介護福祉士2名 合格
- 2012年 女性2名（インドネシア）
→ 2015年 介護福祉士2名 合格
- 2015年 女性2名（インドネシア）
→ 2018年 介護福祉士試験受験
- 2018年 女性2名（インドネシア）
→ 2021年 介護福祉士試験予定
- 2019年 女性2名（インドネシア）

EPA介護福祉士候補生受け入れ予定

つつじ苑のEPA支援体制



EPA支援部

研修責任者(介護福祉士)

国家試験対策担当
介護福祉士5名

生活援助担当
総務課2名

EPA 生活援助担当の仕事

- ビザの更新の手続き等の援助
- 生活に関する相談や助言等



しかし...

- 最近は先輩のEPA候補生がいる事で生活面等の相談は担当にはあまりなくなっている
- EPA候補生同士のネットワークができている

EPA 国家試験対策担当の仕事

1. 日本語や国家試験対策の座学指導

- ・1年目：日常生活、仕事で必須である日本語学習
- ・2年目：介護の基礎知識を座学で指導
- ・3年目：国家試験対策として問題集等での指導

※わからない言葉や意味は辞書・教本に戻り
理解するまで随時説明を行う。



EPA 国家試験対策担当の仕事

2.現場での業務や介護技術等の指導

- ・1年目：介護福祉士と一緒に日勤に就き、
介護技術や業務の流れを身に付ける。
- ・2～3年目
：早番、遅番、夜勤を他の職員と同じ業務に
就きながら現場で基礎介護を指導。
試験近くになると早番、日勤を中心に変更。



1週間のスケジュール



	勤務	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
月	早番						休憩					学習								
火	早番						休憩					学習								
水	公休																			
木	遅番			自主学習				休憩												
金	遅番			自主学習				休憩												
土	公休																			
日	日勤						休憩					学習								

勉強(施設)

仕事(実務)

○1週間の平均学習時間 = 施設(8.5)時間



学習時間の変更 平成27年度～

1週間スケジュール



	勤務	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
月	日勤							休憩												
火	日勤						休憩													
水	公休																			
木	遅番							休憩												
金	遅番							休憩												
土	公休																			
日	日勤							休憩												

勉強(施設)
仕事(実務)

○1週間の平均学習時間 = 施設(7)時間



つつじ苑のEPA支援体制

<定期的な情報交換>

- ・参加者 施設長・EPA支援部・EPA候補生
- ・日時 1年に1回。又は、必要に応じて
- ・内容 現在の学習の状況
今後の学習方法の希望
不安な事・困っている事等



受け入れまでの取り組み

＜準備した事＞

- 生活ができる様な環境（アパートや家電等）
- アパートから施設までの送迎
（職員送迎も最寄り駅より行っていた）
- お祈りをする場所の準備



費用について(施設で負担する物)

1.生活用品の購入代金

2.介護技術講習会受講費用

3.介護福祉士国家試験受験費用

4.研修会旅費等

5.教材費（書籍・電子手帳）

6.アパート代（家賃本人負担18,000円）



千葉県生活困窮者
自立相談支援等事
業費補助金により、
1名につき
上限235,000円
支給される。



受け入れまでの取り組み

<職員への理解>

- ① 同法人の施設での対応等を学んだ
- ② 全職員で集まり会議を行った

内容:EPAを受け入れるにあたっての経緯

宗教への理解

特に、イスラム教のお祈りの時間や
考え方等を伝えた



受け入れての感想



<良かった点>

- 意欲があり、自ら進んで積極的に仕事を行っている。
- 入居者からの反応も良く、頼られている。
- 明るく笑顔も多い為、職員も楽しく仕事をする事が出来ている。
- 指導する職員も勉強することにより、知識向上とモチベーションUPに繋がった。

受け入れての感想

＜苦労した点＞

- ・コミュニケーションが上手く取れなかった。

⇒できるだけわかりやすい言葉を使う。

電子辞書等も使用することもある。

オノマトペや方言等の学習。



受け入れての感想



＜苦勞した点＞

- ・それぞれの宗教への理解

⇒イスラム教・キリスト教・ヒンドゥー教の理解

例：お祈り時間のルールを決めた

- ・勤務時間内で勉強を行っていた為、指導者の勤務調整や職員配置に苦勞した。

⇒勤務表作成時には、学習日を決め業務に支障が無い様に作成している。

EPA合格者からの話

生活をしていて困った事

- ◆ゴミの分別
- ◆一人で在宅中の、夜分の来訪者

仕事をしていて困った事

- ◆コミュニケーション
 - 職員や利用者さんが優しく教えてくれた
- ◆仕事と勉強の両立
 - 職員の理解、サポートに助けられた

利用者や家族、職員の反応

- ◆信頼関係が築けていると感じる



当苑での現在までの受け入れ実績

- ・平成21年～現在

EPA候補生受け入れインドネシアより8名

介護福祉士国家試験合格者・・・4名

介護福祉士として1名が勤務している

(3名は結婚・出産の為帰国)

EPA介護福祉士候補生・・・4名

(2名は平成30年度介護福祉士国家試験受験)



現在、つつじ苑では5名が働いています





ご清聴ありがとうございました

。



社会福祉法人さつき会
特別養護老人ホームつつじ苑

